おだわら

(公社)神奈川労務安全衛生協会
小　田　原　支　部
小田原市本町２－３－24
TEL 0465－24－1753
発行責任者　支部長　石河　勇
編集　広報部会

大豊神社（京都府） 大国社の狛ねずみは大国主命を助けたというねずみの伝説がその起源になっています。

㈱カネカメディックス神奈川事業所　谷田部 浩史 氏 撮影

令和２年　年間安全衛生標語

健康安全　意識を高め

目指せゼロ災金メダル

新年を迎えて

（公社）神奈川労務安全衛生協会小田原支部長

石河（いしこ）　勇（いさむ）

新年明けましておめでとうございます。

会員事業所の皆様におかれましては、輝かしい新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。昨年は小田原支部の運営に対し、小田原労働基準監督署並びに会員事業場の皆様には多大なるご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございました。

神奈川労務安全衛生大会では、小田原支部の役員３名が功労賞、支部安全競争では初めて向上賞を受賞し、素晴らしい成果をあげました。

しかしながら、小田原労働基準監督署管轄内での休業４日以上の労働災害発生件数は、10月末の時点で前年比 24.5％の大幅な増加、神奈川県で最悪の増加率でした。１件の死亡災害も発生しており、対応が急務な状況となっています。

災害の発生を防止するには、①講習会、ヒヤリハットを通して安全に対する人の感度を高めること、②存在する危険個所に対しては早急な対応をすることの２点が不可欠で、しつこくしつこく終わることのない継続した取組みが必要になります。会員事業場が抱える課題・取組みを気軽に享受・共有できる環境も整っており、横連携の有効活用をぜひお願いします。

昨年４月には働き方改革関連法が施行されました。中小企業含め働く環境が今後も大きく変化していく中で、健康経営など従業員が心身ともにいきいきと働ける健康対策の確保も並行して必要です。

本年も本部と連携し、各種研修会、講習会、セミナーなどを開催してまいりますので、会員の皆様には積極的にご参加、活用いただきますようお願い申し上げます。

令和２年も、（公社）神奈川労務安全衛生協会小田原支部として、会員皆様はもとより小田原地区の労働安全衛生の向上に尽力して行く所存ですので、本年も宜しくお願い申し上げます。

小田原労働基準監督署長

千葉幸則（ちばゆきのり）

令和２年の新春を迎え、（公社）神奈川労務安全衛生協会小田原支部及び会員事業場の皆様には、清栄とした新年をお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、旧年中は、小田原労働基準監督署の行政運営全般に、格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年４月に、ここ小田原労働基準監督署の署長として配置をされ、あっという間に１年が終わってしまう印象があります。昨年の労働災害は死亡災害が１件発生し、休業４日以上の労働災害も大幅に増加してしまうなど、第 13 次労働災害防止推進５か年計画の２年目を迎えて、労働災害件数の減少を目指した様々な施策を講じていたにもかかわらず、残念な結果となってしまいました。本年につきましては、会員皆様の本気の安全第一意識による安全作業の実践・更なる安全意識の高揚を期待するところでございます。

一方、働き方改革に関する取り組みにも御留意をお願いいたします。本年４月には中小企業に対する残業時間の上限規制の適用が開始されますが、いまだに多くの中小企業では、上限規制自体を知らないなど周知が徹底されていないと感じることがあります。中小企業への時間外労働の上限規制の円滑な適用に向けた集中的施策を実施いたしますので、周知に御協力お願いいたします。

さて、今年の干支は子（ね）。ちなみに、ねずみは、たくさん子供をもうけることから繁栄の象徴とされ、景気状況も「子年は繁栄」で上げ相場になると言われているそうです。

最後になりますが、子年にあやかり、（公社）神奈川労務安全衛生協会小田原支部の会員事業場の一層の御活躍・御繁栄を祈念申し上げまして、新年の挨拶とさせていただきます。今年一年間、どうぞよろしくお願い申し上げます。

◇◆◇◆小田原労働基準監督署からのお知らせ◇◆◇◆

① 当署管内の労働災害発生状況（第 13 次防重点業種；令和元年 10 月末日現在）

業種		製造業	建設業	陸上貨物運送事業	小売業	社会福祉施設	飲食店	その他（左記以外）	合計
本年（人数）		40(0)	36(1)	41(0)	27(0)	19(0)	14(0)	113(0)	290(1)
前年（人数）		30(0)	18(0)	18(0)	34(0)	15(0)	10(0)	108(0)	233(0)
前年比	人数	10(0)	18(1)	23(0)	-7(0)	4(0)	4(0)	5(0)	57(1)
	率（%）	33.3	100.0	127.8	-20.6(0)	26.7(0)	40.0(0)	4.6	24.5

注１：上表の人数は、休業４日以上の死傷者数である（データは、労働者死傷病報告による）。
　　（）内の数値は死亡者数で、死傷者数の内数である。
注２：陸上貨物運送事業は、道路貨物運送事業と陸上貨物取扱業を合わせたものである。
注３：前年の数値は、前年同期のものである。

小田原労働基準監督署管内の休業日数４日以上の労働災害の発生状況は、10 月末日現在で、昨年同期に比べて 57 件、24.5％の大幅な増加となっており、増加件数と増加率は、いずれも、神奈川県内の労働基準監督署の中で、最も悪い状態にあります

また、昨年同期において死亡災害は発生していませんでしたが、今年は、建設業において、７月に１件の死亡災害が発生しており、今年の小田原労働基準監督署管内の労働災害の発生状況は、非常に憂慮すべきところです。

② 令和２年度　労働保険料口座振替の申込締切日は令和２年２月 25 日です！

手続き簡単　１　申込用紙を入手　➡ お近くの労働局・労働基準監督署の窓口
　　➡ 厚生労働省ホームページからダウンロード
　　検索　厚生労働省　労働保険　口座振替
　　２　金融機関の窓口へ提出

「口座振替による納付」のメリット

１　金融機関の窓口へ行く手間や待ち時間が解消されます。
２　納付の忘れや遅れがなくなるため、延滞金を課される心配がありません。
　※口座振替の手続を一度行えば、次の納期以降も継続して引き落としが行われます。
３　手数料はかかりません。
４　保険料の引き落としに**最大約２か月ゆとり**ができます。
　通常の納期限　７月 10 日　⇒　口座振替日　９月６日　ゆとり日数　58 日
　保険料を延納（分割納付）している場合、各納期での分割引き落としとなります。
　引き落とし約３週間前と後には、お知らせと結果をハガキでお知らせします。

小田原支部だより　第 180 号

令和２年

謹賀新年　本年もご安全に！

小田原支部　役員事業場一同　本年もよろしくお願い致します。

副支部長
紀伊産業㈱鴨宮工場

支部長
富士ゼロックス㈱竹松事業所

副支部長
ライオン㈱小田原工場

広報部会

部会長
㈱ミクニ小田原事業所
副部会長
三菱ケミカルハイテクニカ㈱小田原テクノセンター
部員
箱根登山鉄道㈱
日本新薬㈱小田原総合製剤工場
小田原ガス㈱
㈱カネカメディックス神奈川事業所
Meiji Seikaファルマ㈱小田原工場

安全部会

部会長
富士フイルム㈱神奈川事業場
副部会長
わかもと製薬㈱相模大井工場
部員
富士フイルムテクノプロダクツ㈱南足柄サイト
南開工業㈱
文化堂印刷㈱
相日防災㈱
豊玉香料㈱
㈱タマダイ
㈱日立製作所システム&サ-ビ゛スビ゛シ゛ネス小田原事業所

衛生部会

部会長
神奈川柑橘果工㈱
副部会長
アサヒビール㈱神奈川工場
部員
㈱アグサ
第一三共ケミカルファーマ㈱小田原工場
大東カカオ㈱中井工場
日本インジェクタ㈱
藤田観光㈱箱根小涌園

教育部会

部会長
三菱ガス化学㈱山北工場
副部会長
日本製紙クレシア㈱開成工場
部員
㈱東海ビルメンテナス
㈱明治ゴム化成
㈱クボタケミックス小田原工場
日本通運㈱神奈川西支店

労務部会

部会長
㈱日立情報通信エンジニアリング
副部会長
㈱小田原百貨店
部員
㈱しいの食品
㈱鈴廣蒲鉾本店
㈱西山製作所
パナック工業㈱
小田原紙器工業㈱
㈱東華軒

産業保健研究会リーダー
富士ゼロックス㈱竹松事業所

監査
富士屋ホテル㈱

監査
花王㈱小田原事業場

神奈川労務安全衛生大会参加報告

令和元年度神奈川労務安全衛生大会が、11月7日にレンブラントホテル海老名にて開催されました。

開会に先立ち、不幸にも労働災害で亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、哀悼の意を表して黙祷がささげられました。

第一部の初めに、神奈川労務安全衛生協会 調枝協会長より開会のご挨拶の後、荻原労働局長のご祝辞を吉谷労働基準部長が代読され、塩野雇用労政課長、海老名市 内野市長からもご祝辞を頂きました。

それぞれのご挨拶の中では、働き方改革が中心の内容でした。また、労働災害について、神奈川県下では、休業４日以上の死傷者数が増加傾向にあり、年末に向け安全意識の高揚を推進するよう述べられました。

その後、労務安全衛生功労賞受賞者58名と支部別安全競争上位入賞授与４支部がそれぞれ表彰され、小田原支部は、支部別安全競争向上賞を受賞致しました。

そして、片山厚木支部長が大会宣言された後、閉会の辞を松木副会長が述べられ、第一部は終了となりました。

第二部の特別講演では、～ＴＨＥ パラリンピック～と題し、水泳種目 金メダリスト成田真由美氏よりご講演を頂きました。

講演を聴いて、障害者の方の設備は、充実してきている現状でありますが、健常者がルールを守らなければ、設備そのものが何も意味のないものになってしまうことを改めて感じさせられました。

第三部として、功労賞受賞者を囲んでの祝賀会が開催され、今年の大会も盛会となりました。

最後に、ご支援いただきました神奈川労働局・神奈川県海老名市の関係者の皆様、また、運営に携わられました厚木支部・相模原支部の皆様に厚く御礼申し上げます。

（広報部会　堂前篤史）

神奈川労務安全衛生大会〈労務安全衛生功労賞〉

（敬称略）

渡辺　均
豊玉香料㈱

小川　政之
㈱アグサ

陌間　元晴
南開工業㈱

新規加入会員事業場紹介

☆事業場名　**守山乳業株式会社 神奈川工場**
☆所 在 地　南足柄市塚原 367-2
☆代表者名　代表取締役社長　大塚直人
　　工場長　服部　覚
☆創　　業　１９１８年１月９日
☆設　　立　１９７９年７月16日
☆従業員数　１１２人（神奈川工場）
☆事業内容　乳製品製造販売
　　清涼飲料水等製造販売

小田原支部 産業保健活動研究会

１．活動内容

私たち産業保健活動研究会は、1991年４月１日に発足し、神奈川労務安全衛生協会小田原支部の会員会社に所属する下記８社の９事業場の看護職等９名によって構成されている支部長直轄機関として、唯一医療職による専門家研究会です。

主な活動は、メンバー各自の産業保健活動の情報交換、メンバー間のレベル向上、専門職という立場から小田原支部の健康に関する活動支援を行っています。

2019年は、会員メンバーの交代もあり、研究会の運営内容の確認・体制を見直すキックオフの開催と共に活動がスタートし、研究会の今後の活動内容について考える１年となりました。

2020年度は、我々専門職にとっても変化の年になると考えております。そんな中、一つ一つ確実にチームワークを持って取り組んでいきたいと考えております。

２．産業保健活動研究会委員の紹介（会社・事業場名、アイウエオ順）

・アサヒビール株式会社 神奈川工場
・花王株式会社 小田原サービスセンター
・富士ゼロックス株式会社 竹松事業所
・富士フイルム株式会社 健康管理センター
・三菱ケミカルハイテクニカ株式会社 小田原テクノセンター
・Meiji Seikaファルマ株式会社 足柄研究所
・Meiji Seikaファルマ株式会社 小田原工場
・ライオン株式会社 小田原工場
・わかもと製薬株式会社 相模大井工場

産業保健活動研究会リーダー（富士ゼロックス㈱ 原田）

〈新年 安全衛生祈願と経営者セミナー〉

新年恒例「安全衛生祈願と経営者セミナー」が１月９日、報徳二宮神社、報徳会館で開催され、産業団体連合会の多くの会員が参集されました。

セミナーでは、小田原産業労働団体連合会 石河会長、小田原労働基準監督署 千葉署長、（公社）神奈川労務安全衛生協会 渡辺専務理事からごあいさつをいただきました。

特別講演では、神奈川県温泉地学研究所主任研究員 萬年一剛氏による「富士火山および箱根火山の活動について」と題しご講演いただきました。

昨今頻繁に起こる自然災害を捉え、身近な自然災害リスクである火山をテーマとした内容を紹介していただきました。

渡辺専務理事

萬年 一剛氏

[事務局だより]

事務局長　鎌田　光郎

残る４半期、次年度に向け安全管理の基礎講習会を企画しています。

好評の危険体感講習会も追加講習会を設定しました。多くの参加をお待ちしています。

［１月～３月行事案内］

＊　**令和２年安全衛生祈願と経営者セミナー**
・１月９日(木)　報徳二宮神社／報徳会館

＊　**フルハーネス型墜落制止用器具特別教育**
・1月15日(水)　UMECO 第３会議室

＊　**(共催)危険体感講習会(第２回目)**
・１月28日(火)
富士フイルム研修センター

＊　**有機溶剤業務従事者に対する労働衛生教育**
・１月31日(金)　UMECO 第５会議室

＊　**安全衛生推進者養成講習会**
・２月５日(水)～６日(木)
小田原商工会議所 第１会議室

＊　**(共催)フォークリフト(最大荷重１トン以上)運転技能講習(Ａ)**
・２月 ６日(木)学科　平塚アリーナ会議室
・２月22日(土)技能　協会指定講習所

＊　**職長教育**
・２月12日(水)～13日(木)
小田原商工会議所 第１会議室

＊　**(共催)危険体感講習会(第３回目)**
・２月17日(月)
富士フイルム研修センター

＊　**(共催)有機溶剤作業主任者技能講習**
・２月18日(火)～19日(水)
UMECO 第２会議室

＊　**(共催)健康保持増進講習会PartⅡ**
・２月25日(火)　UMECO 第１会議室

＊　**会員研修会(会員事業所訪問・見学会)**
・２月28日(金)
ライオン㈱小田原工場、テルモ㈱

＊　**ＫＹＴ基礎実践研修会**
・３月３日(火)　UMECO 第３会議室

＊　**安全管理者選任時研修**
・３月11日(水)　UMECO 第７会議室

小規模事業場の事業者と労働者の皆さんへ

地域の産業医による健康相談・保健指導は無料健康相談窓口をご利用下さい

労働者が心身ともに健康で働き続けられるように、長時間労働面接指導、メンタルヘルス対策や生活習慣病予防など、事業場が行う労働衛生管理の支援をするために、「県西地域産業保健センター」では、地域の産業医による面接指導や健康診断の事後措置などの無料健康相談・保健指導を行っています。

１．**無料健康相談窓口ご利用時間**（ご利用希望の方は、原則１週間前までにご連絡を下さい）
13 時から原則予約順になります。

２．**相談日**（令和２年２月から３月までの相談日は次のとおりです）
２月６日(木)　２月21日(金)　３月４日(水)　３月19日(木)

３．**相談窓口会場**
〔おだわら総合医療福祉会館内　小田原市久野 115 － 2　県西地域産業保健センター　4Ｆ事務所〕
この他に事業者や労働者が利用し易いように、各企業の要請により、産業医による産業保健指導を小田原市、湯河原町、南足柄市、松田町、箱根町、開成町、山北町、中井町、真鶴町、大井町の各企業に個別訪問して対応していますので御利用下さい。

厚生労働省委託事業［協力：小田原医師会・足柄上医師会］
県西地域産業保健センター
TEL ０４６５－６６－６０４０
FAX ０４６５－６６－６０４４
（月～金曜日9時から 14 時までにご連絡下さい〈祝祭日除く〉）

■小田原市久野１１５－２(おだわら総合医療福祉会館内 4F)コーディネーター　川久保恒明
コーディネーター　劍 持　収